

迎春



年頭にあたって



沼田市長
横山 公一

市民の皆さま、旧年中は市政へのご理解と温かいご協力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年を振り返りますと、県総合防災訓練が12年ぶりに本市で実施され、関係機関相互の連携を深める大規模な訓練を通じ、的確な判断力と行動力の重要性を再認識しました。市民の皆さまも、突然に襲う災害への心構えと準備をお願いいたします。

また、ドイツ・フュッセン市との「姉妹都市提携20周年」を迎え、互いの都市の訪問を通じ、さらなる交流を深め、友好関係の一層の進展を誓い合う年でもありました。

市政運営においては、市内での起業を支援するための起業塾や、沼田の農産物を全国にPRするための、ぬまたブランド農産物認証制度、将来のまちづくりに対する意見を幅広く

い層から伺い市政に反映するための市民構想会議など、新たな発想に基づき、活力を実感できる都市の実現に向け取り組んでまいりました。

喫緊の課題である、グリーンヘル21の再生についても、基本構想を策定し、多くのご意見をお寄せいただきました。今後も、早期の供用開始を目指し、利根沼田の核に位置付けて再生を図っていく所存です。

間もなく、NHK大河ドラマ真田丸の放送がスタートします。本市でも、観光案内所をオープンさせるなど準備を進め、3月20日には上州沼田真田丸展も始まります。近隣5市町村が連携し、利根沼田が一体となって「真田ゆかりの地」を全国に発信してまいりますので、市民の皆さまも、どうか「おもてなしの心」を持って観光客の方々をお迎えください。

本年も、「創造性豊かで明るく元気なまちづくり」を実現するため、市民の皆さまとの連携・協働のもと、市議会との連携も密にし、職員一丸となって市政運営を進めてまいりますので、変わらぬご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この一年の皆さまのご多幸を心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

新年を迎えて



沼田市議会議長
星野 稔

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこゝと市議会を代表し、心よりお喜び申し上げます。

また、日ごろから、市政発展のために、多大なご理解と絶大なご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

わが国を取り巻く社会経済は、依然として大変厳しい状況が続いておりますが、昨年は、2人の日本人ノベル賞受賞の快挙や、スポーツ界では体操男子の37年ぶりの金メダル、柔道世界選手権での男女そろつての金メダルやラグビー日本チームのワールドカップでの活躍など、明るい話題も多く、希望を与えてくれた年でもありました。

本年は、リオデジャネイロオリンピックの開催もあり、日本人選手の

活躍に期待するところであります。

社会に目を向けますと、全国的に急速な少子高齢化や低迷する地域経済動向による課題は多い状況ではありますが、本市におきましても、人口減少がもたらす課題の解決を図るため「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地域創生に向け、暮らしに即した展開を目指しております。

沼田市議会においては、昨年4月の市議会議員選挙より、議員定数20人となり、12月定例会において沼田市議会基本条例を制定し、市民皆さまの負託に応えるべく、市民のニーズを敏感に捉え今期4年間を努力していく所存であります。

創造性豊かな明るく元気なまちづくりを進めていくため、より身近な議会の実現を念頭に置き、議会機能が一層充実され、強化するよう議会改革を進めるとともに、市民皆さまのご意見やご要望を真摯に受け止め、全力で沼田市の発展に努めてまいりたいと考えております。

この良き風土基盤の夢と希望の実現に向け、皆さまのご支援とご協力をいただくとともに、この一年が皆さまにとって輝かしい年でありますよう衷心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。